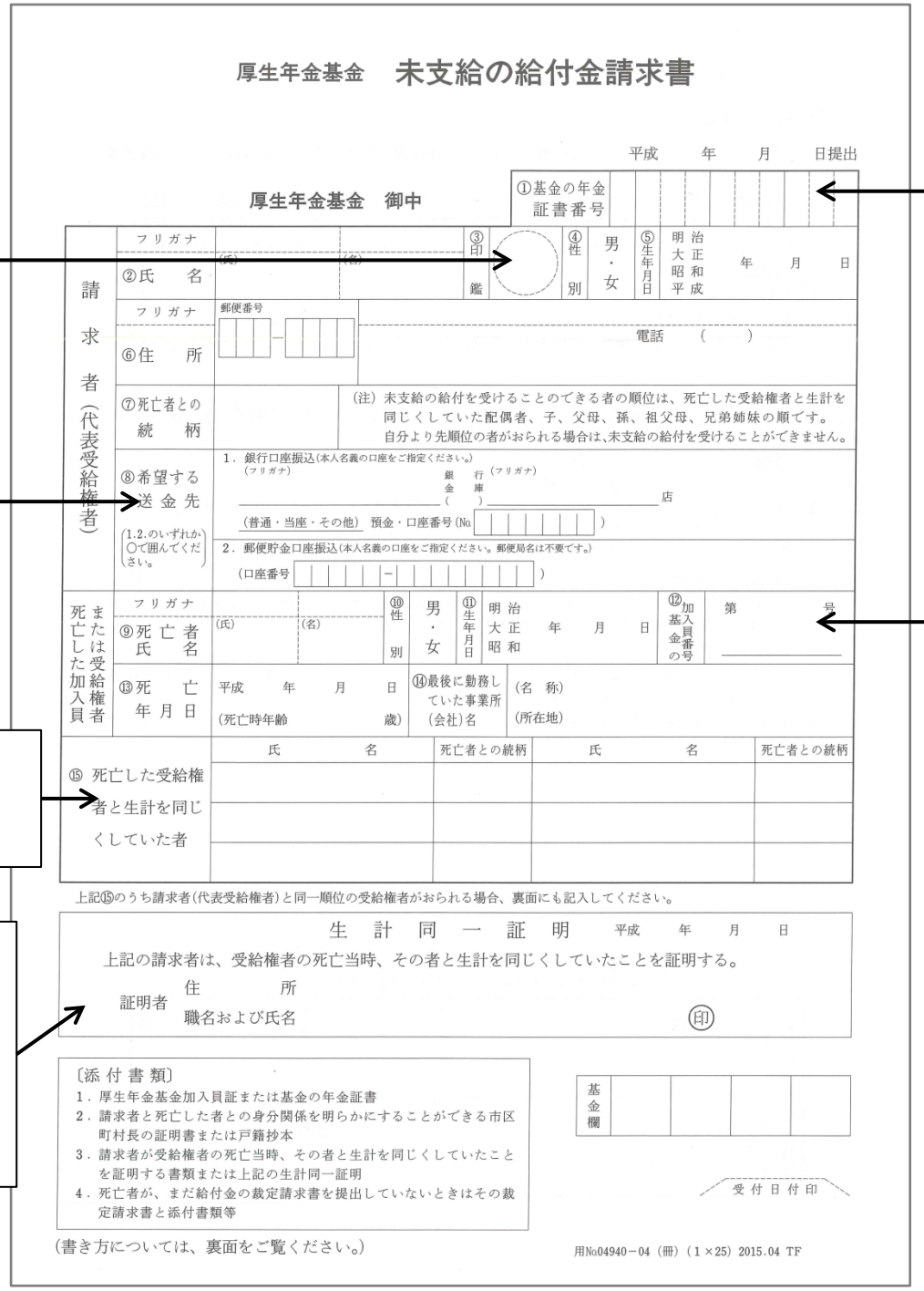
未支給の給付金請求書



厚生年金基金　未支給の給付金請求書

平成　年　月　日提出

厚生年金基金　御中

①基金の年金証書番号

請求者（代表受給権者）

②氏名　フリガナ　（氏）（名）　③印鑑　④性別　男・女　⑤生年月日　明治 大正 昭和 平成　年　月　日

⑥住所　フリガナ　郵便番号　電話　（　）

⑦死亡者との続柄

（注）未支給の給付を受けることのできる者の順位は、死亡した受給権者と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順です。自分より先順位の者がおられる場合は、未支給の給付を受けることができません。

⑧希望する送金先（1.2.のいずれか○で囲んでください。）

1．銀行口座振込（本人名義の口座をご指定ください。）
（フリガナ）　銀行（フリガナ）　（　）　店
（普通・当座・その他）　預金・口座番号（No.　）

2．郵便貯金口座振込（本人名義の口座をご指定ください。郵便局名は不要です。）
（口座番号　－　）

死亡した加入員または受給権者

⑨死亡者氏名　フリガナ　（氏）（名）　⑩性別　男・女　⑪生年月日　明治 大正 昭和　年　月　日　⑫加入員番号の基金　第　号

⑬死亡年月日　平成　年　月　日（死亡時年齢　歳）

⑭最後に勤務していた事業所（会社）名　（名称）（所在地）

⑮死亡した受給権者と生計を同じくしていた者

氏名	死亡者との続柄	氏名	死亡者との続柄

上記⑮のうち請求者（代表受給権者）と同一順位の受給権者がおられる場合、裏面にも記入してください。

生計同一証明　平成　年　月　日

上記の請求者は、受給権者の死亡当時、その者と生計を同じくしていたことを証明する。

証明者　住所　職名および氏名　㊞

〔添付書類〕
1．厚生年金基金加入員証または基金の年金証書
2．請求者と死亡した者との身分関係を明らかにすることができる市区町村長の証明書または戸籍抄本
3．請求者が受給権者の死亡当時、その者と生計を同じくしていたことを証明する書類または上記の生計同一証明
4．死亡者が、まだ給付金の裁定請求書を提出していないときはその裁定請求書と添付書類等

基金欄

受付日付印

（書き方については、裏面をご覧ください。）

用№04940－04（冊）（1×25）2015.04 TF

③＜印鑑＞
朱肉を使っての押印をお願い致します。
請求者ご本人が自著した場合には、省略できます。

⑧＜希望する送金先＞
請求者ご本人名義の口座をご指定ください。

⑮＜死亡した受給権者と生計を同じくしていた者＞
配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹のうち
生計を同じくしていた者の名前・続柄を記入してください。

＜生計同一証明＞欄
請求者が受給者の死亡当時、その者と生計を同じく
していたことの証明を、民生委員等の請求者の生活
に関係のない第三者から証明を受けてください。
＊この欄に証明を受けたときには、同一生計を証する書類
（死亡者を含む世帯全員の住民票等）の添付は不要です。

①＜年金証書番号＞
年金証書の番号を右詰めでご記入ください。
前ゼロは省略できます。

⑫＜加入員番号＞
加入員証の番号を記入してください。
前ゼロは省略できます。